

年 組 番
(名前)

<新聞記事から考えよう> 181020



このワークは、「考えてみよう！交通安全のアイデア」（180829）と関連しています。

考えてみよう！交通安全のアイデア（2）

佐賀県は来年度から、デザインの観点で交通事故防止を目指すプロジェクトを始める。広告大手博報堂の子会社「HAKUHODO DESIGN」社長の永井一史氏がクリエイティブディレクターに就き、県が進める交差点のカラー化の取り組みにデザインの要素を取り入れて事故抑止効果を高める。

県、238交差点にカラー舗装

プロジェクト名は「SAGA BLUE PROJECT」。県が18日の定例会見で明らかにした。県は昨年度から、県管



県が展開する交差点のカラー化。来年度からは、デザインの要素を取り入れた取り組みを進める＝佐賀市内（佐賀県提供）

理の道路交差点で、中を出し過ぎや急な進路変更の四角の枠組みで塗つたり、通行帯を青や赤に塗り分けたりするカラー舗装に取り組んでいる。8カ所の交差点で実施する予定で、そのうち66カ所を知らせ、スピードの所でカラー化を終えてい

あるデザインナーらが県に自由アイデアを提案する「勝手にプレゼンFE S」が7月にあり、参加した永井氏の提案がきっかけになっている。

(田田浩二)

デザイン力で事故抑止



(佐賀新聞 2018.8.21 付)

◎記事から読み取ろう

(サガ ブルー プロジェクト)

- 「SAGA BLUE PROJECT」についてまとめよう。
- ・このプロジェクトは何をねらいとしていますか。

(佐賀新聞 2018.10.20 付)

・このプロジェクトの具体的な例をあげよう。（上左右の写真を参照）

・カラー舗装の青にこめられたイメージや効果は何ですか。

広げよう・深めよう

◎自分の考えをまとめよう

*友だちと意見交換したり、家族と話し合ったりしよう。

○身近な地域でカラー化をしたいと考える場所を考えよう。

<場 所>

<現 状>

は

だから

<ねらいと効果>

カラー化したら

になると思う。